

# 簡易陰圧装置用 『排気HEPAフィルターユニット』

## 特長



フィルターユニット本体

- 1 一般病室を**陰圧対応可能** (屋外排気)
- 2 室内を**清浄化** (室内排気) (注1)
- 3 本体の差圧計でHEPAフィルターの目詰まり管理が可能

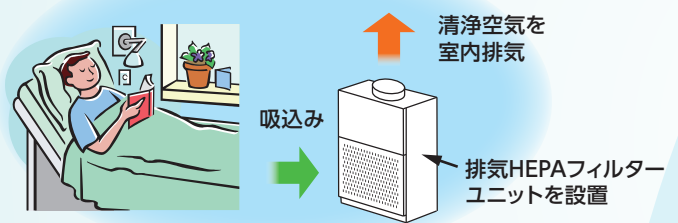
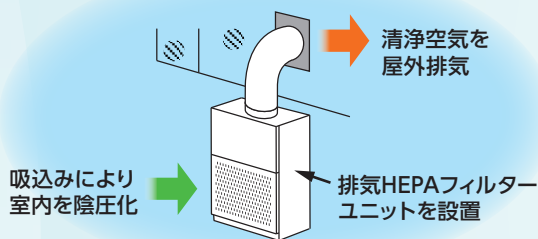
「排気HEPAフィルターユニット(本体)」と「差圧計(付属品)」を部屋に設置し排気ダクト工事を行うことにより、**簡易陰圧装置(注2)**として使用可能です。

(注1) クリーンルーム用としては使用できません。

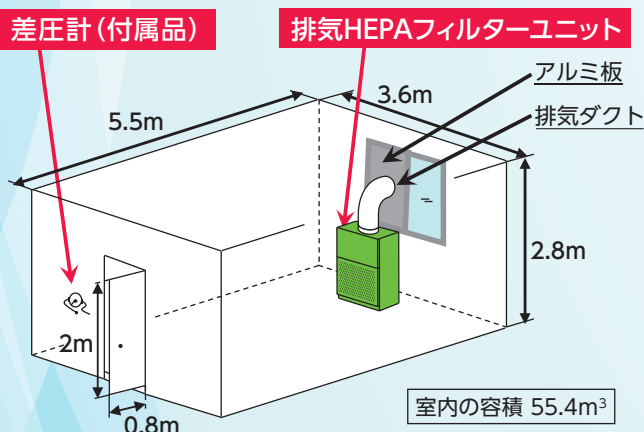
(注2) CDC(アメリカ疾病予防管理センター)ガイドラインでは、ダクト接続による屋外排気で廊下との室内気圧差を-2.5Pa以下に設定することが推奨されています。

## 用途 病院の一般病室・診察室・待合室等での換気を行います

- 一般病室を**陰圧対応可能** [イメージ図]
- 室内を**清浄化** [イメージ図]



## 設置例



運転モード	廊下に対する室内圧力差 (Pa)
運転前(停止時)	0
強運転(10m <sup>3</sup> /min)	-7.8
弱運転(5m <sup>3</sup> /min)	-3.5

CDCガイドラインに基づき廊下に対する室内の陰圧を確認しました。

注) 1. 初期風量による測定結果です。

2. 部屋の気密性により圧力差の結果は異なります。

## 設置前の確認事項

### (1) 設置前の室内・廊下気圧差確認

設置前には、廊下に対する室内圧力の差が0Pa以下であることを確認ください。

### (2) 設置台数の選定

本機器の導入により、一般室を入院個室や診察室等として使用する場合には、「病院空調設備の設計・管理指針(HEAS-02-2013)」の最小風量の目安(6回/h)を満足できるよう**設置部屋の容積に合わせた、排気HEPAフィルターユニットの台数を選定**ください。

排気HEPAフィルターユニット設置台数	設置部屋の容積	
	弱運転時	強運転時
1台	50m <sup>3</sup> 以下	100m <sup>3</sup> 以下
2台	50~100m <sup>3</sup> 以下	100~200m <sup>3</sup> 以下

## 排気HEPAフィルターユニット

型式:FCE-10K

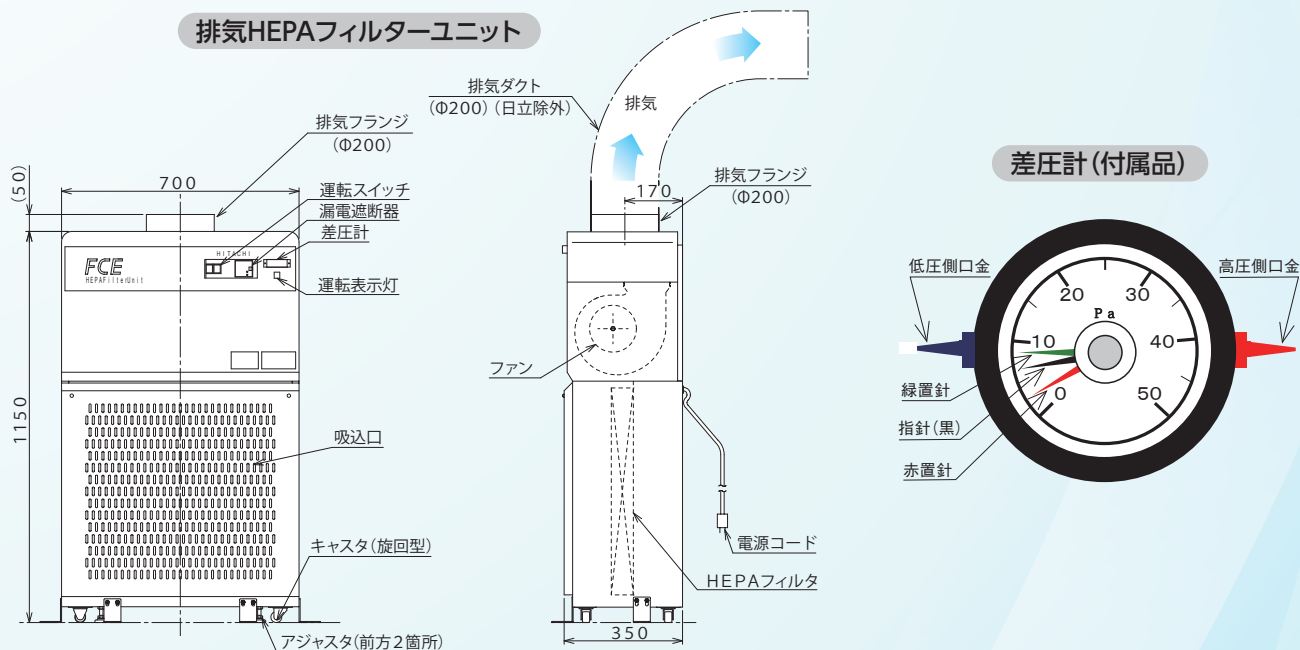
項目	仕様	項目	仕様
集じん効率	0.3μm 99.99%以上	消費電力	95W(「強」運転時)
集じん要素	HEPAフィルター	騒音値	50dB(A)(「強」運転時)
処理風量	10/5m <sup>3</sup> /min(強/弱)	外装	鋼板製焼付塗装 材1/4半ツヤ
機外静圧	30Pa(「強」運転時)	外形寸法	W700×D350×H1,200(mm)
電源	AC100V 50/60Hz	質量	60kg
付属品	差圧計(圧カレンジ0~50Pa、最小目盛0.5Pa、精度±5%FS)×1個 差圧計用ビニール管(内径φ6)5m×1本		

(注記) 1. 騒音値は、製品中心正面1m、床上高さ1mの位置における値とします。

2. 周囲環境は、5~40℃ 85%RH以下の一般室内空気(有機溶剤可塑剤など特殊雰囲気は除く)とします。

## 寸法図

(単位:mm)



### ⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 据え付け・ダクト工事後に、部屋に設置した差圧計の指針(黒)が2.5Pa以上を指していることを、ご確認ください。

このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 日立産機システム

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地 AKSビル

お問い合わせは下記へどうぞ

本社・営業統括本部 (03) 4345-6025 東北支社 (022) 364-2710 北海道支社 (011) 611-1224 北陸支社 (076) 420-5711 中部支社 (052) 884-5822 関西支社 (06) 4868-1265 四国支社 (087) 882-1192 中国支社 (082) 282-0166 九州支社 (092) 651-0141

AC-015

2020.4